

豊明市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

豊明市

平成 30 年 4 月

（令和 4 年 4 月一部改定）

1. 目的

豊明市耐震改修促進計画に定めた住宅の耐震改修の目標達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、住民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

豊明市住宅耐震化緊急促進アクションプログラムでは、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置づけ、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2. 位置づけ

豊明市住宅耐震化緊急促進アクションプログラムは、愛知県、本市始め53市町村及び愛知県競馬組合で作成する、社会資本総合整備計画「住宅・建築物の安全性の向上と居住環境の改善（防災・安全）」に基づき策定する。なお、豊明市耐震改修促進計画の改定の際に、当該耐震改修促進計画に位置づけるものとする。

3. 令和4年度取組内容・目標・実績

◎計画

1、令和4年度取組内容

<財政的支援>

1. 住宅無料耐震診断	
住宅の無料耐震診断を実施する。	目標30戸
2. 住宅耐震改修費補助事業	
住宅の耐震改修工事費に対する補助を実施する。	目標7戸
3. 住宅段階的耐震改修費補助事業	
住宅の段階的耐震改修工事費に対する補助を実施する。	目標0戸

<普及・啓発等>

1. 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進	
・ 令和4年度は、荒井町内会を中心に約35戸の個別訪問を実施する。	
2. 耐震診断実施者に対する耐震化促進	
・ 耐震診断結果報告時に補助制度案内文書やパンフレット、あいち耐震改修推進事業者リスト等を配布説明等し、耐震改修を促進する。	
・ 過去3年間に無料耐震診断を実施した方に対して、補助制度の案内DMを送付し、耐震改修を促進する。	
3. 改修事業者の技術力向上等	
・ 愛知建築士会名南支部において、日進市と合同で耐震改修に係る版協会を開催する。	
4. 一般への周知普及	
・ 耐震改修の必要性について周知を行う。(窓口対応や耐震診断結果報告時等)	
・ 広報、HP、SNS等で周知を行う。	
・ リーフレットにより制度概要等の周知を行う。	
・ 耐震ローラー作戦時の無料耐震相談会における対象を全市民に拡大して、広報および開催する。	

2、令和 3 年度実績

住宅に対する耐震診断費補助戸数	実績 13 戸
住宅に対する耐震改修工事費補助戸数	実績 6 戸

◎自己評価

令和 3 年度の実績
・ローラー作戦どの普及啓発や耐震改修等の実績がある耐震事業者の紹介を実施。 ・広報における事業案内、DM などによる補助事業の制度周知を実施。
令和 3 年度の課題
・今後も事業の推進に向け、引き続き補助制度の利用促進を図る必要がある。 ・コロナ禍の中で、できる啓発、PR イベントを検討しなければならない。 ・無料耐震診断の件数が低迷していることから啓発、周知方法等を検討しなければならない。
改善策
・コロナ禍で、できるローラー作戦等を地域の方々と相談・検討を行い、引き続き各種補助制度を積極的に PR する。